29 01 02 01 07 001

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　令和03年01月22日（金）

事務事業	新庁舎整備総合調整事業	担当課	新庁舎建設推進室	担当係	新庁舎建設推進係	管理番号	2926
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政施策分野別名 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	新庁舎整備の基本的な考え方 深谷市新庁舎建設基本計画				
中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	現庁舎については耐震性が著しく低く、大規模地震の際、防災拠点としての役割を果たせない状況にある。また老朽化や狭あい化、外部庁舎の分散化と市民サービスの低下、維持管理コストの増大化など大きな課題を抱えている。平成２４年度の「深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会」での協議、平成２５年度の「深谷市公共施設在り方検討市民会議」の提言等をもとに、市として外部庁舎を集約した新庁舎建設に向けた事業を推進している。
目的 ※何のために	大規模地震時においても持続可能な行政サービスを提供できる「安全・安心な防災拠点」とし、通常時においても市民サービスの更なる向上を図るため
対象 ※誰・何を対象に	新庁舎及び建設予定地
手段 ※どのように	平成２７年度に基本計画を策定、平成２８、２９年度に基本・実施設計を策定し、令和２年度の完成に向け新庁舎建設に必要な総合調整を行う。
成果 ※何を求めるか	市民にとって安全・安心な庁舎、市民サービスの向上を目指した庁舎、人にやさしく、市民に開かれた庁舎、自然環境にやさしい庁舎、シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎の５つの基本理念を実現する庁舎建設を行う。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	07	企画費	新庁舎整備事業	4,868,170,154
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 新庁舎建設推進本部開催	・ 新庁舎建設工事監理業務（Ｈ３０～Ｒ２）
・ 新庁舎建設特別委員会対応	・
・ 新庁舎建設基本計画策定業務（Ｈ２７）	・
・ 新庁舎建設基本・実施設計策定業務（Ｈ２８～２９）	・
・ 関係機関との調整	・
・ 新庁舎建設工事（Ｈ３０～Ｒ２）	・

２．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			新庁舎建設実施設計 推進本部開催	新庁舎建設工事 本体・外構一部	新庁舎建設工事 本体・外構一部	新庁舎建設工事 現庁舎解体・付帯倉庫・外構	付属倉庫・車庫、駐車場整備工事 周辺道路拡幅工事	
事業費	予算（現額）		96,548,284	2,420,162,000	5,504,465,200	1,742,347,000	302,814,000	
	決算額		93,868,019	1,335,937,828	4,868,170,154	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	30,397,000	60,794,000	10,133,000	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	73,400,000	1,223,500,000	4,125,100,000	707,300,000	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	20,468,019	82,040,828	682,276,154	1,024,914,000	302,814,000	
人件費	従事職員数（人）		4.75	4.70	4.65	4.20	0.00	
	人件費相当試算 ※１		36,950,250	36,575,400	36,553,650	34,221,600	0	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			130,818,269	1,372,513,228	4,904,723,804	1,776,568,600	302,814,000	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標１	新庁舎建設推進本部等の開催（経営会議への進捗状況報告）	目標値	回	5.00	10.00	12.00	12.00	0.00	0.00	□
			実績値		3.00	10.00	12.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の予定スケジュールに応じて目標値を設定							
		開催会議録									
■	活動指標２	年度別計画にある設計又は工事実施に向けた業者打合せ回数	目標値	回	30.00	40.00	40.00	40.00	0.00	0.00	□
			実績値		28.00	40.00	40.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の予定スケジュールに応じて目標値を設定							
		打ち合わせ議事録									
■	成果指標１	年度別計画にある設計又は工事達成割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の工程を達成することで期間内の新庁舎建設が実現できることから１００%が目標							
		実績（成果品等）により把握									
□	効率指標１	文書等削減割合	目標値	%	0.00	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	15.40	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		民間企業の実績ベースを目標値とした。							
		実績測定により把握									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 スケジュール通り経営会議への進捗報告、業者との打ち合わせをすべて行えたことからＡ評価とする。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 上記活動を通じて年度別事業進捗に大きな遅れ、事故もなく工事を進められたことからＡ評価とする。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 今年度は新たに文書削減は行わず、移転に向けた作業の中で文書等の削減に努めていくこととしたため評価を行わない。

評価者	新庁舎建設推進係長　羽二生直之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	・建設工事については引き続き、市、監理者、施工者が一体となって完成に向け必要な協議、調整を行っていく。 ・建設工事外の、什器、備品類、引っ越し、新庁舎の管理手法（警備、機械設備管理、清掃等）については、市民サービスの維持向上を念頭に、より効率効果的な仕様となるよう検討していく必要がある。
達成状況 及び その効果	・必要な協議等、充分に行えたことから工事進捗は順調である。 ・取り組みの成果として各所属のレイアウトを効率的な形で配置できたと評価したい。結果必要な什器類の発注につながった。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	新庁舎整備総合調整事業	担当課	新庁舎建設推進室	担当係	新庁舎建設推進係	管理番号	2926

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

新庁舎建設については順調に進捗している。今後は移転作業について必要な調整を行い、移転後速やかに行政サービスが提供できるよう努めていく。また、２期工事も控えていることら、継続して工事を進めていく。

評価者	新庁舎建設推進室長　韮塚洋明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

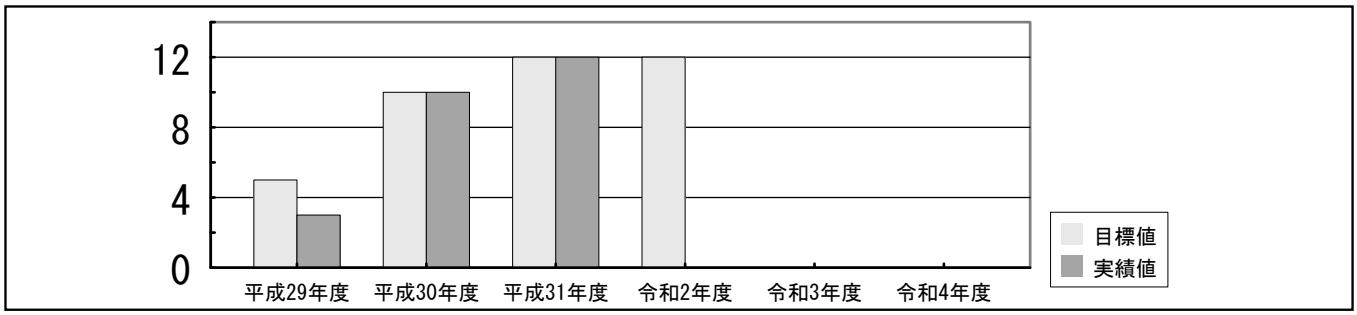
改善・改革案	・移転作業については業者との打ち合わせを密に行い、問題なく行っていく。 ・移転後は２期工事の必要な調整を行っていく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

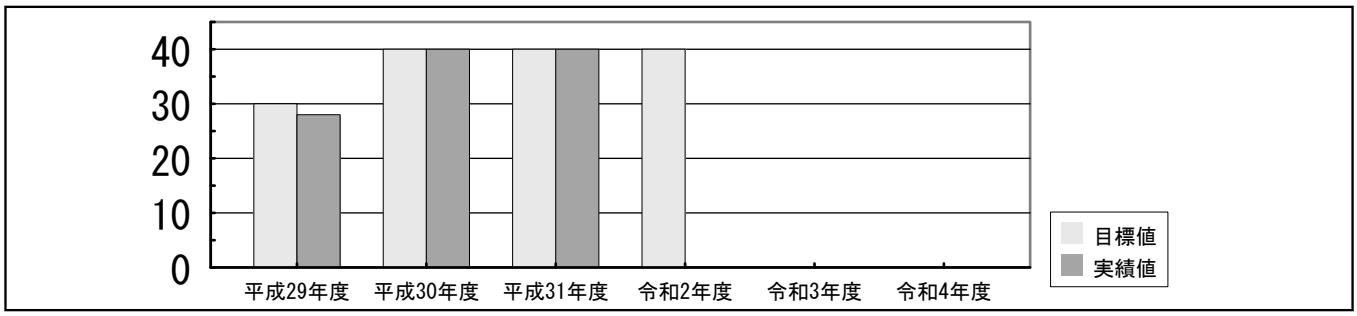
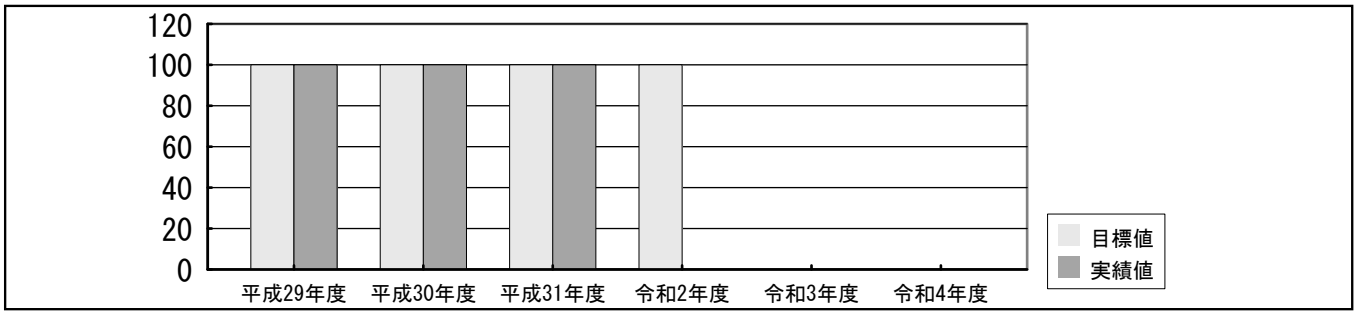
今後の課題	２期工事（旧庁舎解体、付属棟建設、外構工事）

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	新庁舎建設推進本部等の開催（経営会議への進捗状況報告）



区分	活動指標２	指標名	年度別計画にある設計又は工事実施に向けた業者打合せ回数



区分	成果指標１	指標名	年度別計画にある設計又は工事達成割合